

このたびは、 キタジマスチール棚をお買い 上げいただき まして、誠にありがとうございます。 この商品は、組立式です。組立前に部材明細と、 中の品物が全て揃っているかご確認下さい。 この「組立説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい

耐荷重 (平均静止荷重) 1段当り MAX 150kg タイプ・・150kg

棚板間隔は 25mm ピッチで 変更できます。



大人二人で組み立て作業をおこなってください。 ひと通りの手順を確認してから、組み立てをして頂くと スムーズに作業ができます。

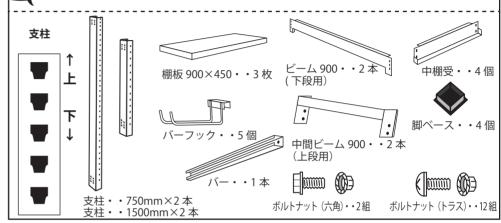


- ■ゴムハンマー・木づち■軍手 ■組立説明書
- ■脚立・台(背の高いラックの場合に便利です)



ご注文いただく商品によって個数等が違いますのでご確認下さい。

※パーツは無くさないようにご注意ください。





この表示を無視して誤った取り扱いをなされますと、人が傷害を負う可能性が 想定される内容及び、物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

安全にお使いいただくために!

■組み立ては、広い場所や周囲に人がいない等、**安全の確保できる場所で** 行って下さい。

- ■安全のため、床に寝かせて組み立てて下さい。
- ■付属の部品などを無くさないよう注意してください。
- ■棚板を裏返しにして使用しますと、強度が半減しますので、裏返しにしての 使用は避けてください。
- ■ボルトナットをはずして使用しないで下さい。 部品が脱落して事故になることが あります。
- ■棚受、ビームの爪は必ず正しくセットして下さい。 すべての爪が、確実にセットされていない状態で使用すると棚板が落下し、 事故になることがあり危険です。
- ■製品の孔に指を入れないで下さい。 孔に指を入れると、怪我をする恐れがあります。
- ■タイプに応じた耐荷重より、重い物を載せないで下さい。



設置場所

- ■床面のしっかりした場所に設置してください。 軟弱な床面や不安定な床面には設置しないで下さい。 棚が水平で垂直になるように設置して下さい。
- ■転倒の恐れのある「安定の悪い場所」「高い場所」「振動する場所」 「強風のあたる場所」には、置かないで下さい。
- ■設置後の棚の周囲に、ショートするおそれや火災の原因になるようなものは、 据え付けないで下さい。
- ■湿気の多い場所で長い間ご利用になりますと、 **錆が発生**することが ありますのでご注意下さい。
- ■極端な温度条件や、 急激な温度変化のある場所での使用は避けて下さい。

- ■転倒防止の為、棚は「壁面に接するように」設置することをお奨めいたします。
- ■棚を設置する際に、地震等による転倒に備えて転倒防止の措置を行って下さい。
- ■建物の壁・床・天井などに、 固定用部材などでしっかりと固定して下さい (別売)
- ■棚を2台以上並べて設置する場合は、ボルトなどで棚と棚を連結すると 安定性が増します。
- ■棚は、**水平・垂直を保つように**設置して下さい。 ガタツキのあるまま ご使用になりますと、転倒したり、転倒によるケガの原因となることがあります。



■耐荷重は、棚板一段分に付き たわみ量 5/1000 L の範囲内で計算しています。 耐荷重を超えて使用しないで下さい。 用

- ■棚の耐荷重は、平均静止荷重で表示していますが、強度は棚の使い方に よって異なりますので目安としてご利用下さい。
- ■棚の片側だけに荷重がかたよらないように、お使い下さい。
- ■棚の安定性が悪くなりますので、物が棚からはみ出さないように載せて下さい。
- ■転落の危険がありますので、不安定なものは載せないで下さい。
- ■水槽など割れ物や、 **危険物**は載せないで下さい。 使用する場合は 自己責任でお願い致します。
- ■棚以外の目的で使用しないで下さい。
- ■棚に乗ったり、登ったり腰かけたり、踏み台などに使用しないで下さい。
- ■組み立て説明書に記載していない改造はしないで下さい。



北島株式会社

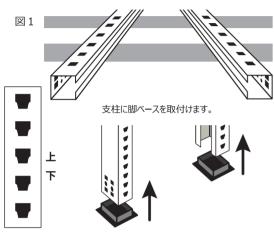
〒577-0815 大阪府東大阪市金物町3番4号 TEL 06-6723-1171 / FAX 06-6723-1182



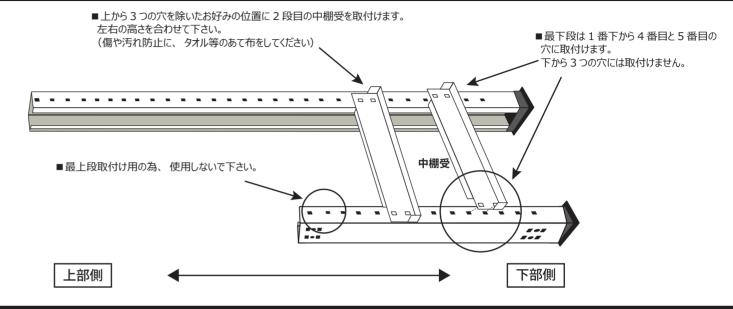
1. 支柱の配置

2. 支柱に中棚受を取付け

■開封したダンボール又は枕木等を床に敷き、その上に支柱を 2本、図1の向きで並べます。

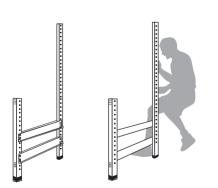


キャップが入りにくい場合は、木づち(ハンマー)で叩き入れて下さい。 支柱の上下を間違わないよう、ご注意下さい。

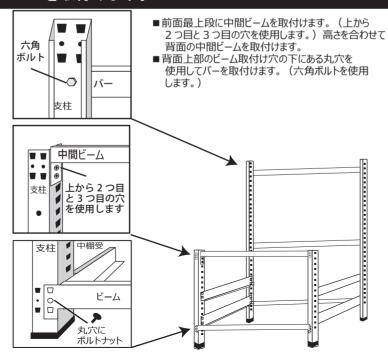


3. 下段用ビーム、上段用中間ビームを取付けます。

■ 先ほど組立てた支柱パネルを垂直に立て支柱の前面、背面下側の穴にビーム(下側用)のツメをピッタリとはめ込み、ハンマーで叩き込みます。



- ■はずれ防止の為すぐに、**丸穴**に ボルトナット(トラス)を締めて下さい。
- ■ボルトナットが入らない場合は再度、はめ込みを 確認してハンマーで叩き込んで下さい。



4. 棚板を取付けて、バーにフックをかけて完成です。

